

# 委員会審査

市長から提出された予算や条例などの議案について、各委員会で審査された内容の一部をお知らせします。

## 総務委員会

●一般職員給与と条例等一部改正

●給与水準の比較は、私立学校の教職員との比較か。

●千葉県内の50人以上の事業所の給与との比較であり、私立学校の教員との比較ではない。

●訴えの提起

●これから市営住宅の管理は指定管理者になっていくが、滞納についてはどのように対応するのか。

●住宅使用料の徴収業務も指定管理者が行うことになる。滞納対策についても早期の対応をする。

●25年度一般会計補正予算

●公共施設整備基金積立金は、どこから生み出されたものか。

●歳入補正の中で普通交付税とや繰越金の実質収支を全て予算化した中で一般財源が生み出されてきた。今後も決算や補正で財源が出る見込みがあれば、将来多額の財政負担が予想される部分に計画的に積み立てていく。

●26年度一般会計予算

●災害時飲料水確保のための耐震性貯水槽及び貯水装置につ

いて、現在のくらくらいあって、今後どのように広めていくのか。

●いずれかのタイプのものを20のコミュニティエリアに最低1基ずつは整備する方針があり、今回の手賀西小学校の整備で20地区全ての整備が完了する。その後は日常的なメンテナンスを滞りなく行っていく。

●指導的立場の救急救急士を2名育成するところがあるが、どのような趣旨なのか。

●救急処置が拡大してきている中で、消防職員の再教育に力を入れていく必要があるとの国の方針があり、指導的立場の救急救急士を育成し、外部研修のほか消防内部での教育もしっかり行い、救急隊員の質を上げていこうとするものである。

## 市民環境委員会

●国民健康保険条例一部改正

●40代で4人家族のモデルで引き上げの影響が出るのは、年収どれくらいの方か。

●25年度のデータによると、後期高齢者支援金等の賦課額については、給与収入で年間730万円、介護納付金の賦課額については、年収860万円の方が限度額に達する。

●市民文化会館条例一部改正

●指定管理の業務範囲は駐車場の管理も含まれるか。体育館市民文化会館、保健所等の駐車場がかなり混乱するので、整理の方策を考える必要があるのではないのか。

●全ての管理運営を委ねる。施設が複合になっているので、それらの駐車場の統一性については考えていきたい。

●工事請負契約締結（市民文化会館耐震改修工事）

●バリアフリーへ向けた、積極的な改善策は。

●車椅子利用者については、専用スペースの確保と、アプローチを緩やかな勾配にする。また、車椅子以外の体の不自由な方や足腰の弱い方についても車椅子利用者と同様の入口を有効に活用し、主催者の理解を得ながら席の配置もなるべく階段を通らないで案内できるようにしていきたい。

●26年度一般会計予算

●増尾の森協働管理の予算額104万6000円の内訳及び管理面積は。

●管理費として32万5000円、用地賃借料として11万1000円、井戸の設置費として61万円。管理面積は約1500平米強である。

●男女共同参画に関する意識調査はどのような方向性で生かしていくのか。

●27年度に策定する男女共同参画推進計画の参考資料として生かすため、平成26年秋に意識調査を実施する。

## 教育民生委員会

●老人福祉センター条例一部改正

●老人福祉センターの陶芸窯の有料化を急遽行う理由は何か。

●23年度に、柏市行政運営方針のアクションプランで「老人福祉センターのあり方」が課題として位置づけられ、検討を行ってきた。その結果、陶芸窯は電気料金やメンテナンス費用がかかること、特定の利用者に限られていくことから一定の負担を求めるとした。

●3カ所の老人福祉センターの陶芸窯の管理は適正か。

●今まで無料で利用団体も各1団体ずつだったため、設備管理は十分ではなかった。有料化する際には、しっかり整備・管理していかねければならない。

●がん検診無料クーポン事業について、何か工夫はあるのか。

●特に女性が受けやすいよう、ショッピングセンターなどで実施したり、土日の活用など受診機会を広げていきたい。

●26年度一般会計予算

●高齢者福祉団体活動支援補助の事業内容は。

●地域の見守り、ごみ出しなどの支え合い事業が進んでいない中で、24年度にNPO法人から市民協働提案事業での提案があった。事業は主に地域の町会やふる協が行い、サポートとして市の高齢者支援課、社会福祉協議会等が相談しながら進めてきた。光ヶ丘地域をモデルに実施し、ほかの地域でも同じように展開できないかと考えている。

●適応指導や教育相談訪問のアドバイザーを配置することで、不登校は減ると考えているか。

●難しいケースにも今以上に対応できると考えている。

●小中学校教室不足解消事業に関し風早北部小は26年度もプレハブ教室を建てる計画なのか。

●既存の配膳室の横に新たに10平米程度の配膳室をプレハブで建設する。

## 建設経済委員会

●地区計画区域内建築物制限条例一部改正

●地区計画を定めるに当たって、住民からの要望はどのように取り入れたのか。

●端は、周囲の住民から、周囲の環境にあった敷地面積や道路幅員を取り入れてほしいと要望があったため、その要望は取り入れている。

●増尾の市道路線はどのような経緯で払い下げとなったのか。

●市道の両側の地権者が同一人物であり、その地権者から道路の土地を活用したいという申し出があった。そのため、現地調査を行い、地権者の同意を得たので、払い下げを行いたいと考えている。

●25年度一般会計補正予算

●豊四季・宿連寺線整備事業を繰越明許費として計上した理由は何か。また、事業の進捗状況はどうか。

●現在工事を施工しているが、周辺の住民の方との調整が長引き、また、雪などの悪天候もあり、工期内の完了が難しくなってきたためである。5月末から6月中に事業完了の見込みである。

●26年度一般会計予算

●自殺予防対策として行われているメンタルヘルス支援事業の実施状況はどうか。

●産業カウンセラーの方が中小企業を訪問して、事業主にメンタルヘルスの必要性を説明しているが、なかなかメンタルヘルスまで気が回らないというのが課題である。接触の仕方を検討する方向で議論している。

●労働費関係の補助金は一律に削減するのではなく、継続的な雇用、新たな雇用を生み出すところには、力を入れる必要があると思われがどうか。

●雇用問題については、人口が減少していく中、活力を維持していく上で重要であるため、しっかりと取り組んでいきたい。

## ▼議会を傍聴しませんか▲

柏市議会の本会議及び委員会は原則公開となっております。本会議の傍聴を希望される方は、本庁舎7階の傍聴席入口にある受付票に、住所、氏名を記入するだけで傍聴できます。また、委員会の傍聴は、本庁舎6階の議会事務局で受け付けてください。

## 6月定例会の日程(予定)

6月 6日(金)	招集日
12日(木)	質疑並びに一般質問
13日(金)	
16日(月)	
17日(火)	
18日(水)	
19日(木)	常任委員会 (総務・市民環境)
20日(金)	
23日(月)	常任委員会 (教育民生・建設経済)
24日(火)	特別委員会
26日(木)	議案等採決

## 戸辺実議員 逝去

市議会議員の戸辺実氏が、病気のため3月21日に亡くなられました。



享年79歳。

故人は沼南町議を昭和47年から9期、柏市との合併により平成17年3月から柏市議を務め、在任中は沼南町議会で議長を務められました。ここに謹んで御冥福をお祈り申し上げます。